



台風 5 号への備えと通過後の被害軽減対策

8月9日に気象庁より「大雨と雷及び突風に関する関東甲信地方気象情報 第14号」が発表されました。発表内容は「**関東甲信地方では、9日夜遅くにかけて、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水に注意・警戒してください。また、落雷、竜巻などの激しい突風、降ひょうに注意してください。**」となっておりますので、下記を参考に台風への備えに必要な対策を実施してください。

1 事前の対策

- 1) 排水の悪い圃場や施設では、周囲や圃場内に明渠を掘る。また、排水用のポンプなどを準備しておきます。
- 2) パイプハウスなど施設では、ハウスバンドや被覆資材の取り付け金具などを点検し、強風等に備えてください。
- 3) 果樹園等でも、支柱やネットの強度を確認し、弱い部分は補強しておきます。



2 被害を受けた圃場の対策

農業用ハウスについては「茨城県農業用ハウス災害被害防止マニュアル(令和5年9月改定)」を参考にしてください。<https://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/nougi/kenfu/housemanual.html>

- 1) 水田や露地圃場または施設内が浸水および冠水した場合は、速やかな排水対策を行います。
- 2) 作物に付着した泥はできるだけ落とし、損傷した茎葉は可能な限り取り除きましょう。
- 3) 果樹は、樹体損傷の程度に応じて、修復や被害果の摘除、損傷部への塗布剤による保護などを行います。
- 4) 土壌の乾き具合や作物の草勢を観察しながら、液肥の葉面散布や追肥後に中耕、培土などを行います。
- 5) 露地野菜などが風雨にたたかれると病害発生の原因になりますので、状況に応じて殺菌剤の予防散布に努めます。

3 病害の予防対策

(主な防除薬剤一覧: 使用薬剤の収穫前日数および総使用回数に十分注意して下さい) (令和6年8月9日現在)

作物名	病害名	薬剤名	希釈倍数	使用時期・使用回数	分類
加工トマト	疫病	アミスターオブティフロアブル ホライズンドライフロアブル	1,000 倍 1,500~2,500 倍	前日まで/4 回以内 前日まで/3 回以内	11 と M05 11 と 27
	斑点細菌病	カスミンボルドー	1,000 倍	前日まで/5 回以内	24 と M01
ナス	褐色腐敗病	プロポーズ顆粒水和剤 ランマンフロアブル	1,000 倍 2,000 倍	前日まで/4 回以内 前日まで/4 回以内	40 と M05 21
	すすかび病	ダコニール 1000 ファンタジスタ顆粒水和剤 ベルコートフロアブル	1,000 倍 2,000 倍 2,000 倍	前日まで/4 回以内 前日まで/3 回以内 前日まで/3 回以内	M05 11 M07
	軟腐病	バリダシン液剤 5 スターナ水和剤 カスミンボルドー	500 倍 2,000 倍 1,000 倍	前日まで/2 回以内 7 日前まで/3 回以内 14 日前まで/2 回以内	U18 31 24 と M01
ネギ	黒斑病・べと病	ダコニール 1000	1,000 倍	14 日前まで/3 回以内	M05
	根茎腐敗病	オラクル顆粒水和剤 ユニフォーム粒剤	2,000 倍 (1~3g/m ² 土壌灌注) 18 kg/10a (土壌表面散布)	3 日前まで/3 回以内 30 日前まで/3 回以内	21 4 と 11
	紋枯病	バリダシン液剤 5	800 倍	14 日前まで/4 回以内	U18
カボチャ	疫病	アリエッティ水和剤 ランマンフロアブル フェスティバル C 水和剤	400~800 倍 2,000 倍 1,000 倍	前日まで/3 回以内 前日まで/3 回以内 3 日前まで/3 回以内	P07 21 40 と M01
	果実斑点細菌病	Zボルドー	500 倍	—/—	M01
	斑点病	ダコニール 1000 トップジン M 水和剤	1,000 倍 1,500~2,000 倍	前日まで/4 回以内 前日まで/5 回以内	M05 1
ニガウリ	うどんこ病	Zボルドー	500 倍	—/—	M01
	さび病・白 斑葉枯病	アフェットフロアブル ストロビーフロアブル	2,000 倍 3,000 倍	前日まで/2 回以内 前日まで/3 回以内	7 11
ニラ	株腐細菌病	Zボルドー	500 倍	—/—	M01
	炭疽病・葉 渋病	Zボルドー トップジン M 水和剤 ペンコゼブ (ジマンダ イセ) 水和剤 ダコニール 1000	500 倍 800 倍 400~600 倍 1,000 倍	—/— 7 日前まで/5 回以内 21 日前まで/4 回以内 30 日前まで/6 回以内	M01 1 M03 M05
	野菜類 (ゴボウ、サトイモ、オクラなど)				
果樹 (ナシ、ブドウ、カキ、リンゴなど)					

4 作物生育の回復対策(葉面散布剤の使用例)

- ＜葉菜類や根菜類＞ メリット青 500~800 倍+グリーンセーフプラス 800~1,000 倍+カルタス 500 倍を、3~7 日おきに 2 回程度の葉面散布を行います
- ＜果菜類＞ メリット青またはメリット黄 500 倍+グリーンセーフプラス 800~1,000 倍+カルタス 500 倍を、3~7 日おきに 2 回程度の葉面散布を行います。 ※ 青・黄は生育に応じて使い分けてください。

- 農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。
- 営農 News は JA 全農いばらきホームページでもご覧になれます。